

昭和38年度歳入
歳出予算総括表

歳入 (一般会計)	
款 本年度予算額	
1 町税	44,076,270
2 地方交付税	58,000,000
3 公営企業及び財産収入	11,460,000
4 分担金及び負担金	4,420,800
5 使用料及び手数料	5,999,100
6 国庫支出金	13,612,735
7 県支出金	11,018,401
8 需付金	5,472,500
9 繰入金	680,000
10 繰越金	60,000
11 雑収入	9,464,920
12 町債	20,800,000
合 計	185,064,726
歳出	
款 本年度予算額	
1 議会費	7,763,198
2 役場費	40,249,772
3 消防費	4,465,470
4 土木費	31,170,140
5 教育費	32,693,977
6 社会福祉施設費	26,794,785
7 保健衛生費	5,005,605
8 産業経済費	16,454,265
9 財産費	1,475,288
10 統計調査費	303,400
11 選挙費	1,088,246
12 公債費	6,599,000
13 諸支出金	10,018,390
14 予備費	983,190
合 計	185,064,726
(特別会計)	
1 国民健康保険	37,921,220
2 簡易水道	8,255,600

新年度予算2億3千万円

豊かな町づくりへ邁進

昭和38年度予算など2
8議案を審議する第2回定
例町議会は、去る3月12
日開会され、1週間に亘つ
ての審議の結果全案を原案
通り可決し、同月18日閉
会した。

本会議第2回、加藤町長
より新年度予算編成方針な
らびに町政一般について別
項のとおり説明が行なわれ
た。

その要旨は、第3年目に
入った港湾建設、本格的に

用地買収の段階に入る第二
原研、天恵の観光資源と有
機的に結びつけての観光開
発、これらを柱として飛躍
的な産業振興を押しすすめ
るとともに、体育館の建設
道路や上下水道の拡充強化
など環境の整備を図り豊か
な町づくりの基盤確立へ邁
進する旨を強調、議会の全
面的な支援と協力を深く要
望すると結び、つづいて各
議員より町政全般に亘って
一般質問がなされ、真剣な

質疑応答ののち、新予算案
については各常任委員会に
付託されて詳細な内容審議
が行なわれ3月18日再会
の本会議で原案通り可決と
なった。

注目の新年度予算は、一
般会計で1億8,506万
円、特別会計で4,617
万円、合計2億3,123
万円となり大洗町はじまって
以来の最高額となった。

加藤町長新年度施政方針を説明

港湾事業費一億円

ただいまから新年度の予算編成方
針と主要事業について説明いたし
ます。産業振興を確立すること
と、環境の整備を図ることとは町
の発展の基盤となることを期して
進めたいと考えています。



【議会で説明する加藤町長】

次は農業振興の改善であります。農業は他産業より立派なものであり、これを如何にして振興させるかという事は重要な課題であります。現在構造改善対策事業は国の施策として打出されておりますが、町では本年度農業振興事業として、農地の集約化事業を予算化し準備を整えることになりました。

次に防犯関係の予算であります。本年度は防犯一、二丁目の護岸工事、工費約一千万円を以て着工される予定であり、八十五万円の町債を計上いたしております。その他百三十五万円の予算を以て消防自動車ポンプ一台を新しく購入し、火防防勢の万全を期したいと思っております。

以上新年度施政方針でございますが、如何にしてこれの財源を調達するかという事が問題であります。まず主たる財源といたしましては第一に町税であります。

ただいまから新年度の予算編成方針と主要事業について説明いたします。産業振興を確立することと、環境の整備を図ることとは町の発展の基盤となることを期して進めたいと考えています。

次に防犯関係の予算であります。本年度は防犯一、二丁目の護岸工事、工費約一千万円を以て着工される予定であり、八十五万円の町債を計上いたしております。その他百三十五万円の予算を以て消防自動車ポンプ一台を新しく購入し、火防防勢の万全を期したいと思っております。

以上新年度施政方針でございますが、如何にしてこれの財源を調達するかという事が問題であります。まず主たる財源といたしましては第一に町税であります。

ただいまから新年度の予算編成方針と主要事業について説明いたします。産業振興を確立することと、環境の整備を図ることとは町の発展の基盤となることを期して進めたいと考えています。

次に防犯関係の予算であります。本年度は防犯一、二丁目の護岸工事、工費約一千万円を以て着工される予定であり、八十五万円の町債を計上いたしております。その他百三十五万円の予算を以て消防自動車ポンプ一台を新しく購入し、火防防勢の万全を期したいと思っております。

以上新年度施政方針でございますが、如何にしてこれの財源を調達するかという事が問題であります。まず主たる財源といたしましては第一に町税であります。

ただいまから新年度の予算編成方針と主要事業について説明いたします。産業振興を確立することと、環境の整備を図ることとは町の発展の基盤となることを期して進めたいと考えています。

次に防犯関係の予算であります。本年度は防犯一、二丁目の護岸工事、工費約一千万円を以て着工される予定であり、八十五万円の町債を計上いたしております。その他百三十五万円の予算を以て消防自動車ポンプ一台を新しく購入し、火防防勢の万全を期したいと思っております。

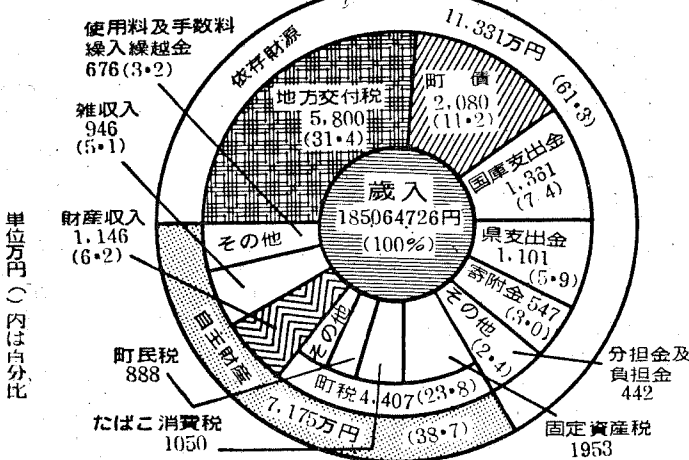
以上新年度施政方針でございますが、如何にしてこれの財源を調達するかという事が問題であります。まず主たる財源といたしましては第一に町税であります。

ただいまから新年度の予算編成方針と主要事業について説明いたします。産業振興を確立することと、環境の整備を図ることとは町の発展の基盤となることを期して進めたいと考えています。

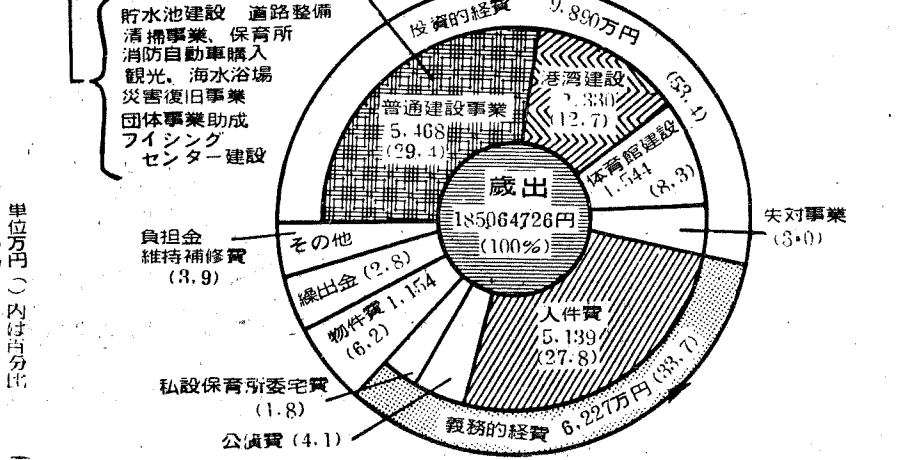
次に防犯関係の予算であります。本年度は防犯一、二丁目の護岸工事、工費約一千万円を以て着工される予定であり、八十五万円の町債を計上いたしております。その他百三十五万円の予算を以て消防自動車ポンプ一台を新しく購入し、火防防勢の万全を期したいと思っております。

以上新年度施政方針でございますが、如何にしてこれの財源を調達するかという事が問題であります。まず主たる財源といたしましては第一に町税であります。

(歳入) 財源別構成



(歳出) 性質別構成



おおあらい

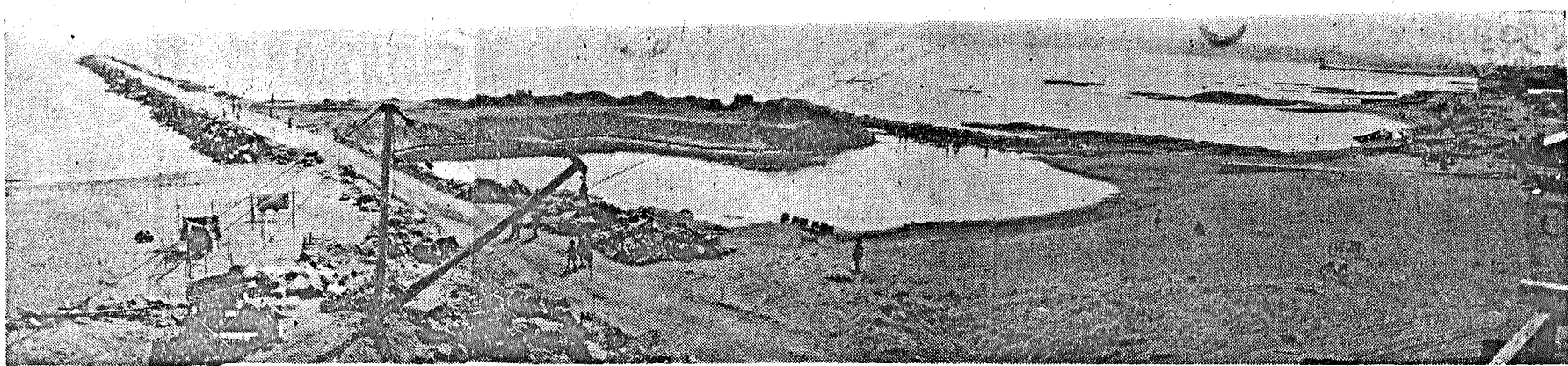
第27号

印刷所

大洗町役場
加藤町
新いばらきタイムス社
TEL 水戸五二三八(代)

今月の納税
固定資産税

第1期



本年度工事総額一億円

南防波堤の築造に着手

町発展の基盤をなすものとして全住民期待のうちに、昭和三十六年十一月、着工されてから建設工事は極めて順調にすすんでいます。広範囲に亘っての科学的な調査結果に基づいて設計された効果が現在はいきなりあらわれ、「港の建設工事としてはもっとも良好な現象である」と、先般現況視察にみえられた平井第二港湾建設局長もたいへん判を押してゆかれました。昭和三十八年度の事業費総額は一億円と決定し、東防波堤に引き続いて南防波堤の構築にとりかかります。南防波堤ができるに従い漁船の出入停泊もだんだんできるようになるでしょう。これと同時に単独事業として昨年より着手された埋立工事も、つづいて行なわれることになっています。

(写真は完成いそぐ建設現場。手前は開始された埋め立ての状況)

第三年目に入る
港灣建設

国際的な重要施設

敷地四十万坪

夏海地区に
第二原研

時代の最先端をゆくものとして世界全人類の注目の的となつてゐる原子力セソターが、吾が太洗町に誕生する

今度は更に拡充され、いろいろな原子力関係施設ができることになると思います。

ことになりました。

一昨年以来町をあげて誘致に努力してきたことがやっと実を結び、全国各方面よりの激しい争奪戦のち、やっと決定をみた次第です。現在地域の設定案もほぼきまり、近いうちに地主さん方との第一回の懇談会がもたれる予定です。

区域がきまりますと、早速地質調査や水を得るためのボーリングなどが実施され、その後整地工事、基礎工事と本格的な事業に入ることになっています。

施設の内容その他詳細については

なお多くの関連丁場の進出も予想され、東海、大洗の両原研、それと鹿島重工工業地を結ぶ国道の新設や鉄道も敷設されてくることでしょう。そしてここに働く人達の住宅が建ち、商店もでき、原研を見学に来る観光客もぐんと増え、やがてここを中心として市街地が形成されてくることは、決して夢ではないと思います。

天下の名所大洗、そして出船入船にぎやう湾。つづいて原研とこれからの吾が大洗町が限りない前進をつづけるであらうということ

とは、誰しも疑ふ余地はないと思
います。明るい希望を胸一杯にい
だいて町民皆様の御精進を祈ると
ともに、一層の御協力をお願いし
て止みません。

「妊しんの届出は
出来るだけ早く

最悪妊しん中毎症が目立ってきま
 したが、これはお母さんとお腹の
 赤ちゃんには非常に、キケンなこ
 となのです。
 届け出により、助産婦、保健婦
 の巡回指導を行いますから、妊

月二〇〇円を交付するという条例を去る三月十二日の定例議会に提出可決となりました。

この奨学資金の交付を受けることができる者は、当町内に居住するものの子弟で、国立および県立の高等学校または国立の高等専門学校に在学し、品行方正学術優良で身体強健なものであつて学資の交付が困難であると認められるものであります。

奨学資金の給付期間
は、在学するその学校の正規の修業期間までとされ、奨学生の選定は町、議会代表、教育委員、教育長、中学校長、民生委員代表などで構成される奨学生選考委員会で協議の上、決定されることになっています。なおこの条例はことしの四月一日から施行されます。

大洗公園にビーチパレス

工費一億円で近く着工

有爲な人材育成のために

奨学資金條例施行さる

奨学資金條例施行さる

とじ込められた寒さから解放されて、海に、山にとでかける観光客が日毎に増えてきました。

最近の日曜などの大洗海岸も相当のにぎわいです。

大洗観光開発株式会社は、事業主となり、大洗海岸県立公園内に鉄筋コンクリート造り三階建、建坪七〇〇坪のビーチハウス（休憩、売店、食堂、集会所、プールなどを施設）が工費一億円をかけてつくることとなり、近く着工されることになりました。

大洗公園にビーチパレス

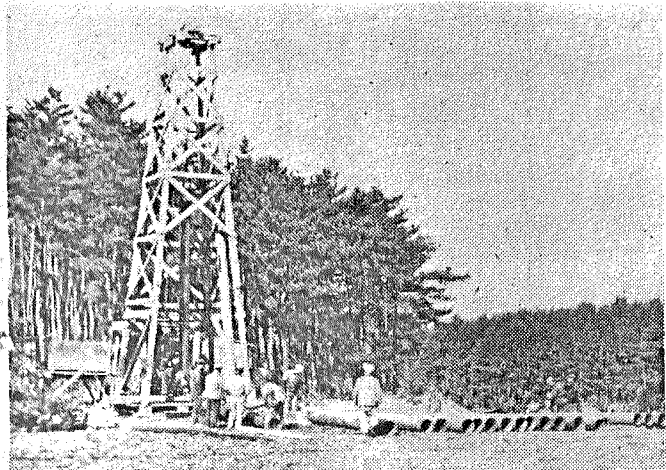
工費一億円で近く着工

大洗を訪れる観光客にさぞかし大
歡迎されることでしょう。

簡易水道から上水道へ

三カ年計画で全町水道化

ことしは三千三百万円の事業費



私達の生活に直結する水の需用は文化の進むにつれ、ますます増大されてきます。当町では十年前畿内浜地区の市街地に給水するため、大の効果を収めてきましたが、最近とみに給水希望者が續出、更に舊灣の完成、夏海地区に決意をみた第二層研の実現などに伴い、大巾に水の需用が延びてくることが予想されます。

町ではこの問題解決のため、先般萊斯界の權威者である次大教授青藤博士を煩わし、水源地の適地をさがしとめていましたが、幸いにも夏海成田地区内でもっとも水の豊富にある場所が判り、適般來テストボーリング（試験掘り）を實施し、一二米を試掘したところ、一日約八千石の水量が得られ、希望がつかまりました。

今年度は三千三百四十の予算で、ここから既設の給水本管と接続し、更にもう一ヶ所同じく成田地区内の適地に深井戸を掘り、水源を確保する事業を実施します。

三十九年度からは配水池、着水井、臨井水槽等の浄化施設を完備し、配水本管を町内各所に布設し、併せて消火栓なども設置して全町の完全な水道化を図る計画です。

これに要する総工事費は約一億四千円となる見込みです。(写真には深井戸工事の現場)

それはこうなのです

改正された福祉年金の併給

國民年金法の一部改正法によるもの、次々になりました。

すなわち、厚生年金や普通保険などの公的年金につきましては、その額が二万四千円未満である場合に限り二万四千円とを公的年金の額との差額を、また、軍人などに、今年の十月からは七万三千

の関連ですが、例を七才以上で老令福祉年金の受給資格のある父親が、戦死した息子（兵とします）の公務扶助料を受ける場合にとりますと公務扶助料の額は、昭和三十七年十月から六万二千八百円に、今年の十月からは七万三千

うな場合は、福祉年金が引き続いて金を受けられるわけです。

この法律はたいへん細かくて、むずかしいので、若し該当するのではないかと考えられる方はご遠慮なく保険課年金係におたずね下さい。

よろこぶよい子たち

いよいよ授業開始

大貫小学校舎立派に完成

昨年十月に着工した大貫小学校校舎の鉄骨二階建八教室一棟は、町でははじめての鉄骨づくりの校舎でもあるので関係者の期待も大きく、建設請負業者安藤組の夜を徹しての努力により先般立派に完成

去る四月三日竣工検査を終了、六日の新学期から授業がはじめられました。

近代的な新しい学び舎で勉強にこそむす子供さん達の顔は嬉しきで一杯です。



(写真でき上った新校舎)